



平成 30 年 5 月 2 日

各 位

スパークス・グループ株式会社  
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平  
(東証 JASDAQ スタンダード:8739)

## 平成 30 年 3 月期経營業績と前期経營業績との差異に関するお知らせ

平成30年3月期経營業績と前期経營業績との間に上場規程に定める基準を超える乖離が生じたため、下記を開示いたします。

- 平成 30 年 3 月期の連結業績(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)と平成 29 年 3 月期の連結業績(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)との差異

連結経営成績	(百万円未満切捨て) (%表示は対前期増減率)			
	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
30 年 3 月期(B)	13,227	6,569	6,668	4,681
29 年 3 月期(A)	8,907	3,169	3,179	2,346
増減額(B-A)	4,320	3,400	3,489	2,335
増減率(%)	48.5	107.3	109.7	99.5

当連結会計年度末における当社グループの運用資産残高は、1兆 1,240 億円(前連結会計年度末は 9,627 億円)(注 1)と前連結会計年度末に比べ 16.8%増加した結果、残高報酬(注 2)は、前期比 14.6%増の 85 億 68 百万円となりました。また、成功報酬(注 3)は、前期比 238.4%増の 44 億 76 百万円となり、営業収益は前期比 48.5%増の 132 億 27 百万円となりました。

営業費用及び一般管理費は、前期比 16.0%増の 66 億 58 百万円となりました。これは、主に営業収益の増加に伴う支払手数料及び好調な業績に伴って賞与手当が増加したことによるものです。

これらの結果、営業利益は前期比 107.3%増の 65 億 69 百万円、経常利益は前期比 109.7%増の 66 億 68 百万円となりました。税金等を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比 99.5%増の 46 億 81 百万円となりました。

(注 1) 当連結会計年度末(平成 30 年 3 月末)の運用資産残高は速報値であります。

(注 2) 残高報酬には、日本再生可能エネルギー投資戦略に関連する発電所等の管理報酬を含んでおります。

(注 3) 成功報酬には、株式運用から発生する報酬の他、日本不動産投資戦略に関連する不動産購入・売却の対価等として受ける一時的な報酬や、日本再生可能エネルギー投資戦略に関連する発電所スキームの組成の対価等として受ける一時的な報酬(アクイジションフィー)を含んでおります。

- 本件に関するお問い合わせ先  
スパークス・グループ株式会社 経営管理部  
TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101